

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸  
2025年度 第5回 キャリア委員会 議事録

日 時：2026年2月16日（月）13:00～14:03

場 所：兵庫国際交流会館 2階 研修室1

出席校：【委員長】 関西学院大学・関西学院短期大学 松本キャリアセンター副長  
小浪キャリアセンター長  
【副委員長】 関西福祉大学 立川課長代理  
神戸国際大学 田辺氏（代理）  
【委 員】 大手前大学・大手前短期大学 久保室長  
関西国際大学 藤井部長  
甲南大学 天羽次長  
神戸大学 田中特命政策研究職員  
神戸海星女子学院大学 酒井教授・内山氏  
神戸学院大学 住本グループ長・住谷リーダー（代理）  
神戸松蔭大学 山田主幹（代理）  
神戸親和大学 實安主任（代理）  
宝塚医療大学 山口准教授（代理）  
兵庫県立大学 片山氏（代理）  
流通科学大学 屋久次長

（欠席校：芦屋大学、甲南女子大学、神戸市外国語大学、神戸常盤大学、園田学園大学、兵庫大学・兵庫  
大学短期大学部）

（コンソ事務局：鈴木、園田）

### I. 報告事項

1. 2026年度・2027年度の事業委員会の正副委員長校について (資料1)
2. 事業委員会の運営に関する申し合わせについて (資料2)

### II. 審議事項

1. 2026年度 キャリア委員会 事業計画・予算（案）について (資料3)
  1. 大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト実施
    - 1-1 「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の地元企業促進プロジェクト
    - 1-2 県内企業への就職率向上促進プログラム
  - 2 県内企業・団体等の魅力を情報発信
2. 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施
  - 1-1 (1) ひょうご留学生インターンシップ
  - 1-1 (2) 「尼崎市」留学生向けインターンシップ（インターンシップ等推進事業）
  - 1-2 「兵庫県」外国人留学生採用ワンストップ支援事業

### III. 懇談事項

1. 2026年度キャリア委員会事業①取組 1-1 「兵庫県」大学連携組織を活用した (資料4)  
県内大学生の地元就職促進プロジェクトの実施内容の見直しについて

2. 2026年度キャリア委員会事業④取組 1-1①留学生向け就職支援・キャリア教育 (資料5)  
プログラムの運営方法について

#### IV. 連絡・調整事項

1. 第6回キャリア委員会(2026年3月):2025年度事業報告・決算(案)について
2. 2026年度第1回キャリア委員会の開催予定と主な議題について  
第1回委員会 予定日:4/20(月)~4/30(木)(※4/24は除く)の期間に実施予定  
主な議題:2026年度キャリア委員会事業計画(案)について  
場所:神戸学院大学

#### <資料一覧>

- 【報告事項1】資料1 :2026年度・2027年度の事業委員会の正副委員長校について
- 【報告事項1】資料2 :事業委員会の運営に関する申し合わせ
- 【審議事項1】資料3-1:2026年度事業計画・予算(案)及び2025年度事業報告・決算(案)の  
作成について(依頼)
- 【審議事項1】資料3-2:2026年度キャリア委員会 事業計画・予算【鑑】(案)について
- 【審議事項1】資料3-3:尼崎市経済環境局経済部しごと支援課「インターンシップ等推進事業(外国人留  
生向けインターンシップ)委託仕様書
- 【審議事項1(参考)】資料3-4:2025年度 各事業委員会の事業計画における自己評価・改善提案について
- 【懇談事項1】資料4-1:2026年度キャリア委員会事業④取組 1-1「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大  
学生の地元就職促進プロジェクトの実施内容の見直しについて
- 【懇談事項1(参考)】資料4-2:大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進業務委託仕様  
書
- 【懇談事項1(参考)】資料4-3:就活生向けグループディスカッション&グループ面接体験セミナー  
実施報告書
- 【懇談事項2】資料5 :2026年度キャリア委員会事業④取組 1-1①留学生向け就職支援・キャリア教育  
プログラムの実施内容の見直しについて

#### 【I. 報告事項】

1. 2026年度・2027年度の事業委員会の正副委員長校について  
松本委員長より、資料1に基づき、2026年度・2027年度のキャリア委員会の正副委員長校について、  
キャリア委員会の委員長校は神戸学院大学、副委員長校は関西福祉大学、甲南女子大学、神戸国際大  
学となることの報告があった。
2. 事業委員会の運営の申し合わせ改定について  
松本委員長より、資料2に基づき、委員長校および副委員長校の任期・選考方法に関する「経過措  
置」を本文から削除し、付則として規定することの報告があった。

#### 【II. 審議事項】

1. 2026年度キャリア委員会事業計画・予算(案)について  
鈴木次長より、資料に基づき、中長期計画II期の取組課題と2026年度キャリア委員会事業計  
画(案)について説明があり、全員異議なく承認された。また、鈴木次長より2025年度の県内企業  
団体等の魅力を情報発信する取組において「くるみん」「ユースエール」を追加することについての  
説明があり、全員異議なく承認された。

### 【Ⅲ. 懇談事項】

1. 2026年度キャリア委員会事業①取組 1-1「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の  
地元就職促進プロジェクトの実施内容の見直しについて  
鈴木次長より、資料 4-1 に基づき、グループディスカッション&グループ面接体験セミナーの実施  
状況や、今後の検討事項について説明があった。松本委員長より従来の枠組みの課題を踏まえた、  
低年次層に向けた取り組み案の説明があった。懇談の結果、2026年度は従来通りの3年生向けイベ  
ントを継続することとなった。

#### <主な意見>

- ・参加対象を3年生から2年生に変更した2年生向けイベント案について検討いただきたい。  
→低年次プログラムとしての意義はある、また他流試合の機会として有効、地元企業への早期接点は  
重要である。  
→低年次は就活への実感が薄いため、3年次向け施策との明確な「段階設計（ステップアップ）」の検  
討が必要である。また、集客面での課題が大きく、参加の動機付け設計が重要だが難しい。
- ・集客において改善できることはあるか。  
→開催時期や、参加企業の顔ぶれ（大手・有名企業の参加）が集客の鍵となる。  
→ゼミや学科単位など、大学の「授業」と連携しやすい設計にすることで、参加率向上につながる可  
能性がある。既存の形式に加え、企業と連携した「課題解決型プログラム（PBL）」などの要素を取  
り入れ、コンテンツの魅力を高めるべきである。
- ・実施方法について検討事項はあるか。  
→エージェント利用の早期化や、オンライン面接の普及による「対面選考への心理的ハードル」があ  
り、学生を取り巻く環境が変化している点を考慮する必要がある。遠方からの参加ハードルを下げ  
るためにも、オンライン実施の併用も検討してはどうか。

2. 2026年度キャリア委員会事業④取組 1-1①留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの  
運営方法について  
鈴木次長より、資料 5 に基づき、ひょうご留学生インターンシップの実施状況と来年度の変更点に  
ついて説明があった。懇談の結果、資料 5 の提案通り定員を設定し、事務局側で選考・調整のうえ  
大学へ報告する運用を試行することとなった。定員人数の確定は、実施前に事務局から報告し、事  
前研修は負担軽減の観点から「1つにまとめる」ことを基本とし、内容によりオンライン受講等も組  
み合わせる方向となった。

#### <主な意見>

- ・企業数と学生数をコンソ事務局で調整し、参加学生の資格を N1 または N2 取得者に限定する（それ以外は  
要相談）ことについてご意見を伺いたい。  
→定員制の導入には賛成。N1・N2 限定は企業側の負担軽減にも有効である。事前に「英語のみ学生は  
対象外」等を明記することで運用の負荷を下げられるのではないか。
- ・申込方法を大学経由の一括申込の形式に変更する。（推薦制ではなく、大学のフィルターを通す形式）  
→大学経由の申込は学生把握の観点から有効である。  
→従来通り個別に申込にして、コンソ事務局から大学に共有する形式でよいのではないか。
- ・マナー練習や他校の学生との目標共有の時間を追加した件について必要の是非をお伺いしたい。  
→事前研修（マナー等）は有益だが、負担が増える。オンライン化・事前研修と合わせることで負荷軽減  
してはどうか。

#### 【IV. 連絡・調整事項】

1. 第6回キャリア委員会（2026年3月）：2025年度事業報告・決算（案）について  
第6回キャリア委員会は、メール審議とすることとなった。
2. 2026年度第1回キャリア委員会の開催予定と主な議題について  
第1回キャリア委員会は、4月30日（木）15時から開催する予定であることのご案内があった。現在、会場校である神戸学院大学と調整中であり、開催日時等が確定したら、改めて連絡するという説明があった。

以上をもって、第5回キャリア委員会は終了した。

以上